

**重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継・開業支援事業（令和7年度先行実施分）における支援対象診療所について
（令和7年度第2回目募集）**

和歌山県福祉保健部福祉保健政策局医務課

- 「重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継・開業支援事業」の実施あたり、「重点医師偏在対策支援区域」を新宮医療圏に設定し、事業活用希望のあった診療所を支援対象として決定するためのご意見を伺っております。
- 前回（5月開催）は、第1回目の募集において事業活用希望のあった医療機関（医療法人木下医院）を支援対象として決定するためにご意見を伺いました。
- 今回は、厚生労働省より2回目の事業計画書の提出依頼があったため、再度事業の活用希望調査を行った結果、活用希望の診療所が1件ありましたので、支援対象先として決定するためにご意見を伺うものです。

【留意事項】

- 厚生労働省が、本事業に係る実施計画書の提出について、3回目以降の募集を行うかは未定です。
- 今後、令和7年度中に厚生労働省から実施計画書の提出依頼があり、新宮医療圏の診療所から事業の活用希望があった場合には、再度支援対象先として決定するためのご意見を伺うことになります。

先行的な医師偏在是正プランの策定に係る実施計画書提出までの流れについて

- 厚生労働省への第2回実施計画提出締切：**令和7年8月29日** ※3回目以降の計画募集を行うかは未定
- 厚生労働省へ実施計画（＝先行的な医師偏在是正プラン）を提出するに際し、「**重点区域の設定**」と「**支援対象診療所の決定**」の2段階で、**保険者協議会及び医療対策協議会で協議・合意が必要**

※重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継・開業支援事業の実施について（R7.3.5付け厚生労働省医政局長通知）抜粋要約

重点区域の設定：厚生労働省が提示する候補区域を参考としつつ、地域の実情に応じて、医師偏在指標、可住地面積あたり医師数、住民の医療機関へのアクセス、診療所医師の高齢化率、地域住民の医療のかかり方、今後の人口動態等を考慮して、地域医療対策協議会及び保険者協議会で協議して選定。重点区域は、二次医療圏単位のほか、地域の実情に応じて、市区町村単位、地区単位等で選定可能

支援対象診療所：重点区域において、承継又は開業する診療所であって、都道府県の地域医療対策協議会及び保険者協議会で支援対象として合意を得た診療所

【 第2回実施計画提出締め切りまでの流れ 】

重点医師偏在対策支援区域の設定

保険者協議会
医療対策協議会

- 書面開催
(5/2 回答締切)
→ 新宮医療圏に決定済み

支援対象診療所の公募・選定

県

- 公募期間（第2回）
7月11日～8月1日

支援対象診療所及び支援内容の決定
(先行的な医師偏在是正プランの策定)

保険者協議会
医療対策協議会

- 今回の
書面開催
(8/21 回答締切)

厚生労働省に実施計画の提出

県

- 8/29までに提出

重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継・開業支援事業

1 事業の目的

今後も一定の定住人口が見込まれるものの、必要な医師を確保できず、人口減少よりも医療機関の減少のスピードの方が早い地域などを重点医師偏在対策支援区域と設定した上で、支援区域において診療所を**承継**又は**開業**する場合に、当該診療所に対して、①施設整備、②設備整備、③一定期間の地域への定着支援を行うことにより、地域の医療提供体制を確保することを目的とする。

2 事業の概要

【事業概要】

①施設整備事業

診療所の運営に必要な診療部門（診察室、処置室等）等の整備に対する補助を行う。

②設備整備事業

診療所の運営に必要な医療機器の整備に対する補助を行う。

③地域への定着支援事業

診療所を承継又は開業する場合に、一定期間の地域への定着支援を行う。

【実施主体】

・支援区域内で承継又は開業する診療所であって、**都道府県の地域医療対策協議会及び保険者協議会で支援対象として合意を得た診療所**

→ **今回意見を伺いたい事項**

3 補助基準額等

①施設整備事業

基準面積	診療部門	
	・無床の場合	160㎡
	・有床の場合（5床以下）	240㎡
	・有床の場合（6床以上）	760㎡
	診療部門と一体となった医師・看護師住宅	80㎡
補助率	国1/3 都道府県1/6 事業者1/2	

②設備整備事業

基準額 （1か所当たり）	診療所として必要な医療機器購入費 16,500千円
補助率	国1/3 都道府県1/6 事業者1/2

③地域への定着支援事業

基準額	診療日数（129日以下） 6,200千円＋（71千円×実診療日数）等
補助率	国4/9 都道府県2/9 事業者1/3

- 新規開設で1か所。(宇宙と大地のクリニック)
- 活用希望の事業は、「設備整備事業」と「地域への定着支援事業」

施設概要

【診療所概要】

名称：宇宙と大地のクリニック（そらとだいちのくりにつく）
住所：東牟婁郡太地町太地1429
診療科目：内科、心療内科

開設者：一般社団法人シュワン
代表理事：要智子、許田秀樹
開設予定日：令和7年8月下旬予定

【支援対象先への選定理由】

個人情報等が含まれるため非公表

- 令和7年5月27日書面開催の医療対策協議会において、事業活用希望の医療法人木下医院を支援対象先とすることについてご意見を伺った。
- 令和7年7月15日厚生労働省から、本支援事業の「地域への定着支援事業」について、**補助対象金額の算出にあたり、対象経費から診療収入を控除した金額で算出することが追加で示された。**
- 「赤字補填が必要となる事業者が対象」という前提に基づいて補助対象金額を算出していなかったため、医療法人木下医院に補助金の考え方を再度説明。**対象経費よりも診療収入の方が大きく、補助対象とならないことが判明したため、診療所側から申請辞退の申し出があった。**

【参考：医療法人木下医院の概要】

個人情報等が含まれるため非公表